

基本性能を大幅に向上、真空管アンプ未体験の高 S/N がもたらす音場再現と演奏家の実在感

昨今の通信環境、メモリー素子の進展に伴い、高規格デジタルオーディオが浸透してまいりました。本機の開発にあたりプリアンプの構造を見直し、基本性能を大幅に向上し、最新のデジタルオーディオがもたらす高音質ソースの魅力にあますことなく再生することに対応いたしました。

一方、オーディオ再生にとり聴取位置での音量設定は重要で本質的な演奏行為といえますが、このたび外観意匠、質感、操作感にこだわったウエスギ初の遠隔操作のワイヤレスコンソールを開発いたしました。Bluetooth LE 通信規格を採用し、限りなくアナログボリュームに近い操作感を実現しております。

真空管式 ステレオ ラインプリアンプ

U・BROS-280 750,000 円 (税抜 U・BROS-280RM 標準装備)

U・BROS-280L 650,000 円 (税抜 U・BROS-280RM 無)

2015 年 2016 年ステレオサウンドベストバイコンポ プリアンプ部門連続第一位 (100 万円未満)



特徴

- ◆ **基本性能を大幅に改善するためにシャーシーコンストラクションならびに増幅回路を一新**
真空管プリアンプの課題であった残留ノイズならびにチャンネル間クロストークの低減を実現しました。制御回路、電源ならびに信号間の相互干渉の少ないコンストラクションを実現しました。
- ◆ **ワイヤレスコンソール**
アナログ操作ならびに表現力豊かなインジケーター等、最新技術によりアナログ感覚あふれるインターフェースを実現しました。
- ◆ **バランス入力端子を装備**
デジタルソース機器等からの共通モードノイズの進入を阻止する低雑音伝送を可能とするバランス伝送に対応したバランス入力端子を 2 系統装備しました。

ワイヤレスコンソール

U・BROS-280RM 120,000 円 (税抜)

本機を U・BROS-280L に追加する事で、U・BROS-280 と同等のリモコンインターフェースが実現できます。



U・BROS-280 プリアンプと同じアルミパネル、高品質アルミ削りだしノブ、ウォールナットオイルフィニッシュの高級サイドウッド等を採用しウエスギアンプにふさわしい質感を維持しています。



ワイヤレスコンソール

- ◆ 電波による相互通信で安定性が高く、任意の位置関係で設置可能です。従って従来のリモコンのように本体の受光部に向けたりする必要がなく、本機を自由に設置した状態でストレスなく操作できます。電波の性質上浸透性がたかく、木製キャビネット内部にアンテナを設置しており、外観上リモコン対応であることを意識させません。
- ◆ アナログボリュームに近い操作感を実現しました。ボリューム用ロータリーエンコーダーに入力された回転方向、回転速度、履歴からユーザーの意志を推測するアルゴリズムを開発し、限りなくアナログボリュームに近い操作感を実現いたしました。

このための高度な演算をおこなうアルゴリズムに対応するために大容量の通信が可能な Bluetooth LE 通信を採用しました。

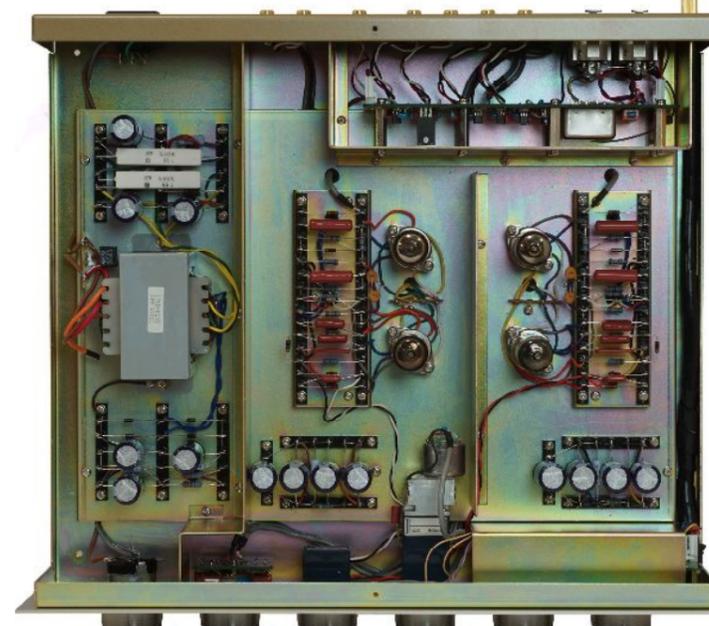
増幅回路

- ◆ 従来、プリアンプのように比較的低いゲインのアンプを帰還アンプで構成することは低雑音特性、過剰な帰還量による動特性の両面で両立困難な課題があり、この課題に対してウエスギのプリアンプ用増幅回路では U・BROS-18 (1994 年) で一定のレベルで解決した経緯があります。
- ◆ 本機ではこの増幅回路を基本より見直し、2 段 P-K 帰還アンプに強力なカソードフォロア回路を組み合わせた基本回路を構成しており、マイナー帰還ならびに帰還回路内にレベルセット用回路を組み込み前述の課題をより高いレベルで解決いたしました。(PAT.PEND)
- ◆ この結果、周波数特性、歪特性、ノイズ特性、電源変動抑圧特性、動特性等を大幅に改善し、オーディオ増幅器としての完成度をより高めました。
- ◆ バランスコントローラー、ならびに低域の補正機能として 4 段階切り替えの LOW COMPENSATE 機能が装備されており、音源特性や室内音響面で不足しがちの低音域の補正が行えます。この回路は上記の増幅回路の帰還回路に組み込まれており、余分な増幅回路を通過する事が無く音質劣化を生じません。
- ◆ 正相増幅器の採用が可能となり入出力位相の整合を行いました。

U・BROS-280 背面



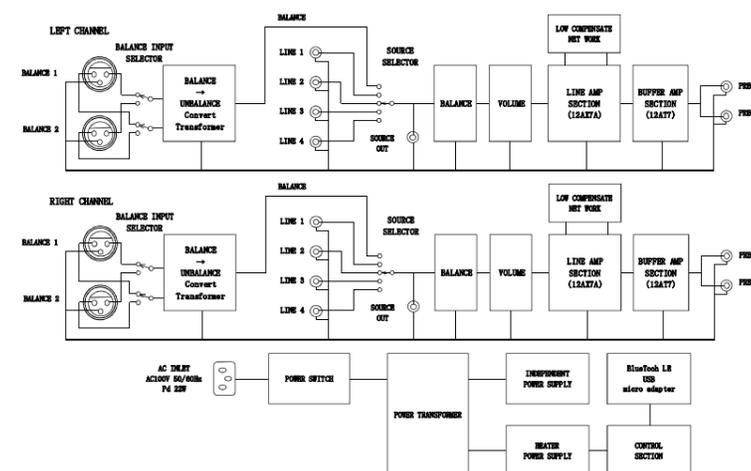
U・BROS-280 内観



デュアルモノラルコンストラクション

- ◆ 本機ではウエスギ初の L,R チャンネル独立シャーシー構造のデュアルモノラルコンストラクションを採用し、チャンネルセパレーションを大きく改善いたしました。
- ◆ 動作インピーダンスの高い真空管アンプでは従来から厳重なシールド構造をとっておりましたが、これをより徹底し、合わせて双三極管内での L,R クロストーク発生を避けるために L,R 各々独立の真空管を使用しました。
- ◆ 電源は L,R チャンネル独立デカップリングならびに前段後段を独立電源により供給して、チャンネルクロストークのみならず、ダイナミッククロストークの原因である増幅回路内で生ずる入出力相互干渉を極小にいたしました。
- ◆ アンプ部の電源ならびに信号系のアースは L,R チャンネル独立化を行い共通アースインピーダンスを追放した、デュアルモノラルアンプ構成といたしました。
- ◆ 本機の音量ボリュームはモーター駆動のアナログタイプを使用しており、信号経路には半導体回路は一切介在しておりません。本機では特注の 4 連動ボリュームの採用によりこの部分でのチャンネルセパレーションの悪化を防いでいます。

U・BROS-280 ブロック図



主な仕様

| 形式 | 真空管式 ステレオラインプリアンプ |
|-----------------------|--|
| 入力 | ライン: 6 系統 アンバランス入力: 4 系統 バランス入力: 2 系統 |
| 出力 | プリ出力: 2 系統 ソース出力: 1 系統 |
| 入出力端子形状 | アンバランス入力: RCA PIN 端子 バランス入力: XLR 端子 2 番ホット |
| 入力感度/入力インピーダンス | 200mV / 100kΩ |
| 電圧利得 | 15dB |
| 雑音性能 (A-NET) | -113dB 入力換算値 -98dBV 雑音雑音出力値 |
| 定格出力電圧 | 1.2V |
| 周波数特性 | 2~100kHz (+0,-3dB) |
| 低域補正 (LOW COMPENSATE) | 1: +5dB ターンオーバー150Hz 2: +5dB ターンオーバー300Hz 3: +9dB ターンオーバー150Hz 4: +9dB ターンオーバー300Hz |
| 消費電力 | 22W (AC100V 50/60Hz) |
| 最大外形寸法 (mm) | 435 (幅) × 146 (高さ) × 365 (奥行き) U・BROS-280 93 (幅) × 67 (高さ) × 167 (奥行き) U・BROS-280RM |
| 質量 | U・BROS-280: 13.8kg U・BROS-280RM: 0.8kg (含電池) |